

指はさみガードシート〈FGS〉取付説明書



ピンチブロック株式会社

指はさみガードシート<FGS>取付説明書

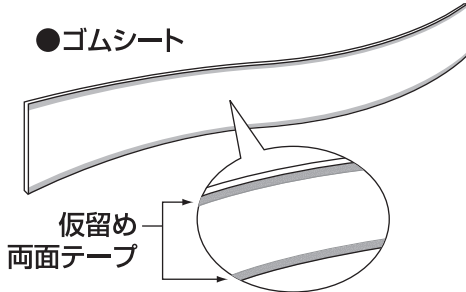
製品を安全にご使用いただくため、またトラブルのないように、施工していただく際には以下のことを必ずお守りください。

◇ 取り付け上のご注意 ◇

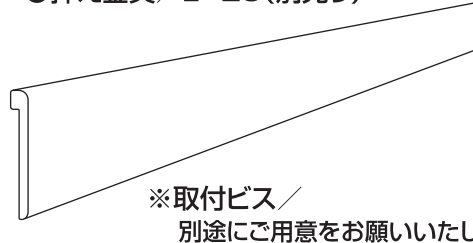
- 取り付けは、当説明書に従っておこなってください。
- 開封後にゴム特有の臭いがありますが、経時とともに薄れます。
- 直射日光の当たる場所でクリア色をご使用いただくと経時により黄変します。(物性上は問題ありません)

商品の名称と付属品

● ゴムシート



● 押え金具/L-20(別売り)

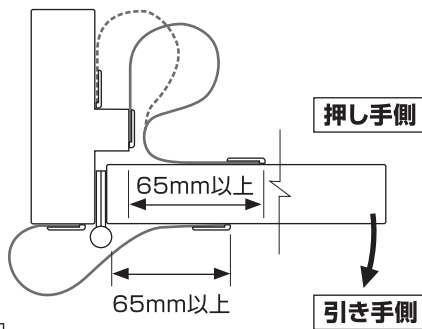


● ステッカー (クリア色のみ付属)

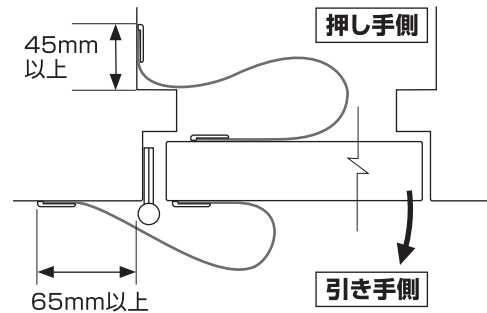


基本的取り付けイメージ

<イメージ1>



<イメージ2>



★POINT 押し手側

- 枠側の取り付けは、設置可能な場所で、なるべくゴムシートにストレスが掛からない場所を選びます。
※<取り付けイメージ2>では、枠側の戸当たり部まで45mm以上離すのが目安となります。
- 扉を閉めた時、ゴムシートが扉に触れない位置が必ず確認してください。
※<取り付けイメージ1>では、枠と扉の取り付け位置を65mm以上離すのが目安となります。

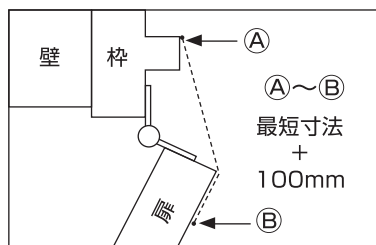
★POINT 引き手側

- 扉の開閉にともない、丁番とゴムシートの接触音が発生しない場所まで離して設置してください。
※<取り付けイメージ1、2>それぞれ、設置位置を丁番から65mm以上離すのが目安となります。

★POINT その他の取付参考例

- その他3ページを参照してください。

シート幅寸法の目安



<寸法確認の手順>

- ① 上記『取り付けイメージ』を参考に、枠側・扉側の取り付け位置を決めてください。
- ② 扉を日常使用する最大範囲まで開けてください。
- ③ 扉全開の状態ですべての取り付け位置の最短距離をメジャー等で測ってください。
左図参照 ①設置端部→②地点端部の最短距離
- ④ ③の最短距離に100mm(+10cm)足した寸法が目安幅となります。

●注意 ● ゴム弾性により扉が全開放しても、自動で閉まってしまう場合もございます。

取り付けに関する注意事項

①

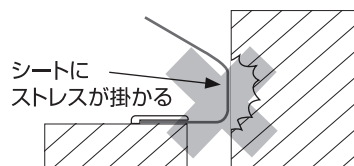


○型の取り付けはNG。安全性が保てません。

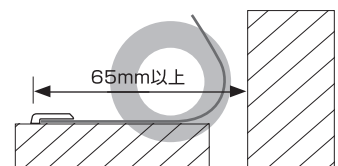


必ずつり針(J)型での取り付けにしてください。

②



シートが扉、または枠に当たる位置はNG。安全性が保てません。



65mm以上離して扉、または枠に触れない位置に取り付けてください。

FGSの取り付け方法

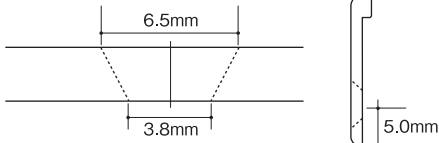
◇ お願い ◇

- 取り付けビスは、押え金物に対しスキマなく真っすぐ垂直に打つようにしてください。使用中にケガをするおそれがあります。
- 取り付けビス留め後にビス頭の浮き、プラス穴のバリがないことを確認してください。使用中にケガをするおそれがあります。

下準備

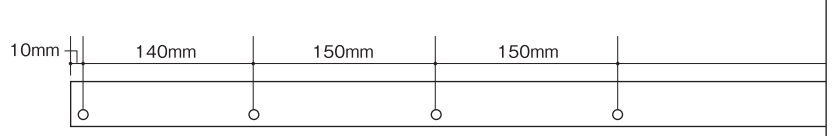
- ① 押え金物L-20に皿ビス穴を開けます。なるべく外側に設定してください(下図①-1参照)。→シートを深い位置で留めるためビスは、皿ビスをご使用願います。金物フラット面との段差によりケガをするおそれがあります。なお、穴のピッチは、必ず150mm以内にしてください。(下図①-2参照)
※別途費用にてビス穴加工承ります。

①-1 皿ビス穴サイズ



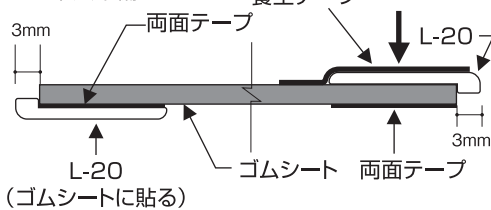
※このサイズはD6皿ネジ4×10用

①-2 ビス穴ピッチ (L=1,500mmの場合)

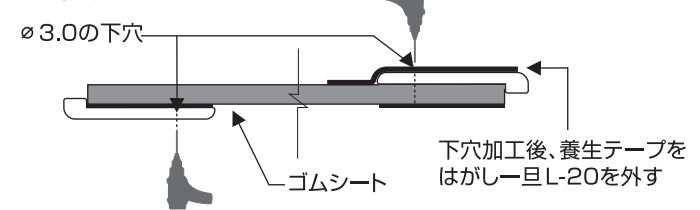


- ② シートの片側のみ両面テープの剥離紙をはがし、押え金物L-20を貼り付けてください。もう片側は、裏返して押え金物を養生テープ等(両面テープの裏側になります)で仮固定してください。
- ③ 木辺(ベニヤなど)を下に敷き、押え金物L-20のリード穴に合わせてドリルドライバー(Ø3.0ビット)で下穴を開けてください。必ずそれぞれ裏返して空けてください。ビス穴がずれる場合があります。
※下穴加工後、養生テープで仮固定した側の押え金物L-20は一旦外してください。

②シート下穴準備



③シート下穴



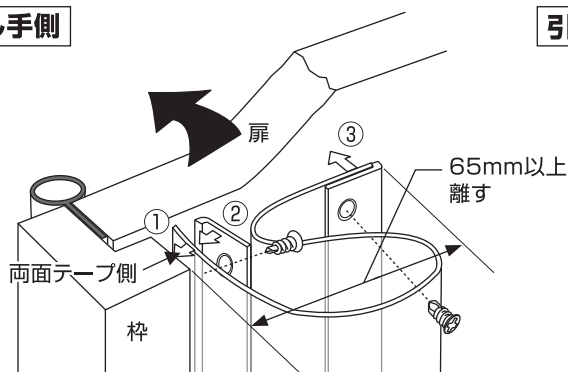
取り付け手順 ※左図『基本的取付イメージ』の『イメージ1』より

- ① ゴムシート(押え金物L-20を貼り付けていない側)の剥離紙を剥がし、枠、または扉に縦方向に曲がらないようゴムシートを押さえながら貼ってください(仮固定)。

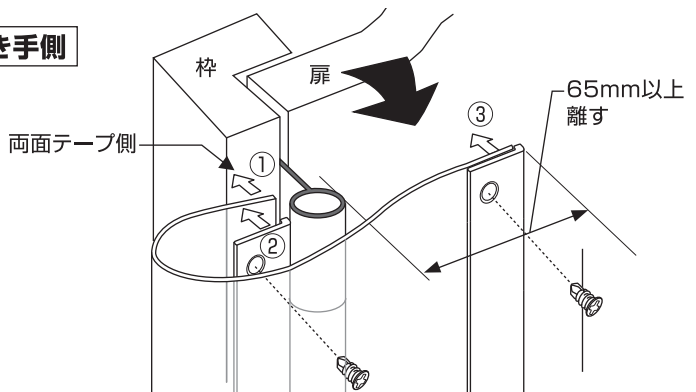
ご注意 押え金物L-20が、かならずシートから3mm(上図②参照)はみ出すことを想定した位置で貼ってください。

- ② 枠、または扉に仮固定できましたら、その上から押え金物L-20をかぶせます。押え金物L-20をドリルドライバーでビス留めしてください。
- ③ もう片方(シートに押え金物L-20が貼ってある側)の位置決めをします。ビスで固定する前にシートが枠、または扉に触れたり、シートが挟まったりしないか、必ず扉を開閉しながら、設定場所を移動して確認してください。

押し手側

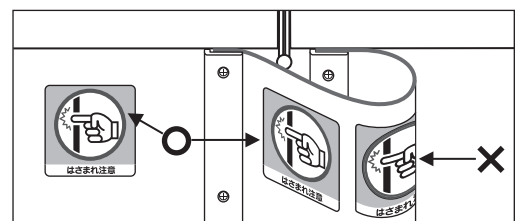


引き手側



ステッカーを貼る場合

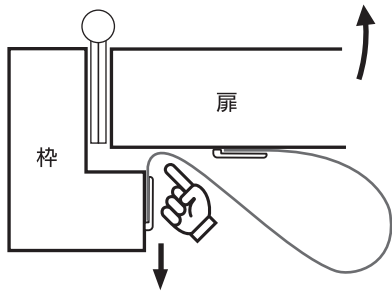
- ・クリア色のみ付属されています。※クリア以外は別売となります。(接着強度が劣ります)
- なるべくシートが湾曲しない面に貼ってください。(右図参照)
- ステッカーを貼る部分の汚れを必ず落としてください。
- 接着強度に不安な場合は、扉や枠、壁に貼ることをご検討ください。



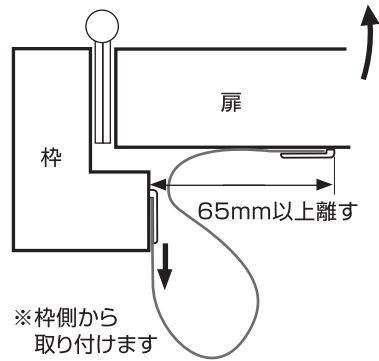
取り付け参考例

押し手側

〈枠に取り付ける場所が限られる場合〉

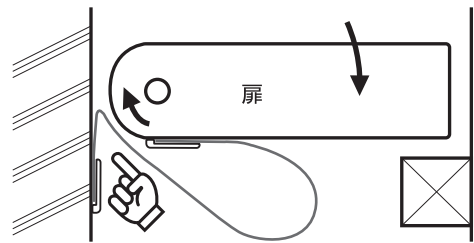
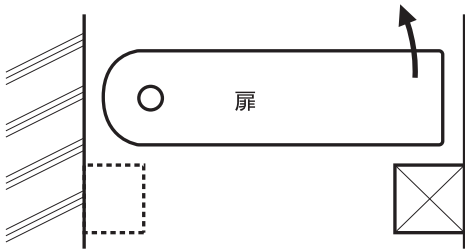


※シートが扉に接触しますと
シートも指もはさまり安全が保てません

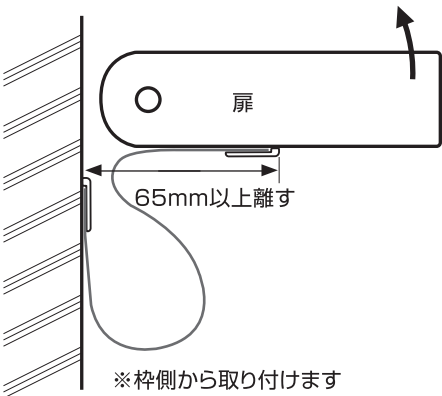


※枠側から
取り付けます

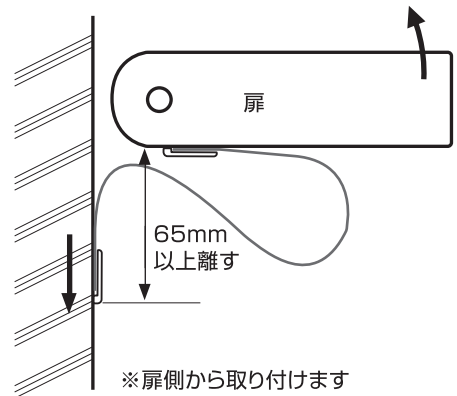
〈吊り元側に戸当りがない場合(トイレ等)〉



※シートが扉に接触しますと
シートも指もはさまり安全が保てません

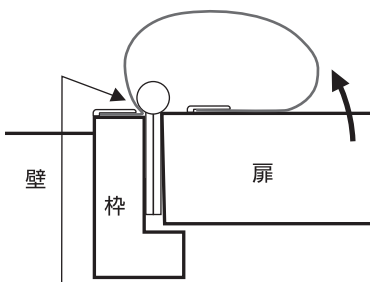


※枠側から取り付けます

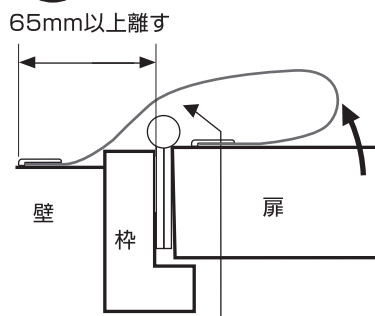


※扉側から取り付けます

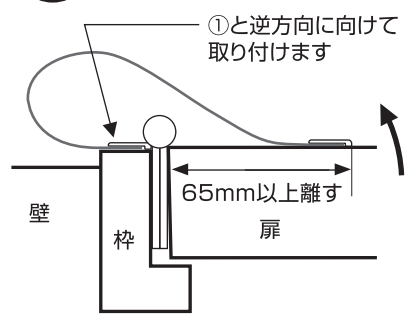
引き手側



ストレスが掛かり、シートが切れたり
丁番との摩擦音が必ず発生します



丁番との摩擦音が多少
発生することがあります



①と逆方向に向けて
取り付けます

65mm以上離す